



平成 25 年 10 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社横河ブリッジホールディングス
代表者名 代表取締役社長 吉 田 明
(コード番号 5911 東証第 1 部)
問合せ先 経 理 部 長 宮 本 英 典
(T E L 03-3453-4116)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 25 年 7 月 30 日に公表いたしました平成 26 年 3 月期(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 3 月期連結業績予想数値の修正 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	90,000	3,500	3,550	2,150	49.79
今回修正予想 (B)	92,000	5,600	5,600	3,400	78.75
増 減 額 (B-A)	2,000	2,100	2,050	1,250	—
増 減 率 (%)	2.2	60.0	57.7	58.1	—
(ご参考) 前年同期実績 (平成 25 年 3 月期)	88,785	3,489	3,608	1,966	45.23

2. 修正の理由

売上高につきましては、橋梁事業とエンジニアリング関連事業の受注が下期に入りましても引き続き好調でありますため、当初予想を上回る見込みです。

損益面につきましては、上期実績は原価低減と設計変更増等が重なり当初予想を大幅に上回りました。下期は資材価格、現場労務費、人員補強に伴う固定費等の上昇が利益の押し下げ要因になると想定されますものの、一方で好調な受注に支えられますため、上期の実績を加えた通期の営業利益、経常利益、当期純利益は当初予想を大きく上回るものと予想いたしました。

以上

(注)上記の業績見通しは、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があることをご含みおきます。